

【住宅の「燃費」試算】 (注) 本試算は一定の条件を基に算出したものであり、今後の状況変化等で変動する場合があります

住宅性能		省エネ住宅	東京ゼロエミ住宅 (水準C)	
断熱(例)	窓	アルミサッシ+ 複層ガラス	樹脂アルミ複合サッシ+ Low-Eガラス2枚	
省エネ(例)	エアコン	★★★※1	区分(い)以上※2	
	給湯器	ガス従来型	ガス潜熱回収型	
太陽光発電設備		なし	なし	あり(4kW)
光熱費※3 削減額等	年額	—(基準)	▲6.0万円	▲13万円
	(30年間)	—(基準)	▲179万円	▲376万円※4
建築費用等増加額		—(基準)	+98万円	+215万円
東京ゼロエミ住宅補助※5		—	▲40万円	▲80万円
国補助※6		—	▲100万円	▲100万円
住宅ローン金利引下げ等※7		—	▲14万円	17万円
総収支(30年間)		—(基準)	▲235万円	▲324万円
エネルギー消費量		—(基準)	▲30%	「0」▲102%

光熱費は
断熱・省エネの向上で
年間6.0万円、
さらに太陽光設置で
年間**13万円削減**

総収支は30年間で
最大約**320万円**の
経済的メリット

<試算条件>

- ※1 目標年度2010年度における多段階評価
- ※2 3つのエネルギー消費効率の区分のうち最も高効率である区分
- ※3 売電単価(令和6年度):16円/kWh(1~10年)・8.5円/kWh(11~30年)、電気料金:34円/kWh(令和6年8月)、ガス料金:162円/m³(令和6年8月)
- ※4 パソコン交換費用27万円(株式会社資源総合システム調べ(令和5年度末の価格(税込み)))を含む
- ※5 住宅の環境性能(水準A~C)・種別に応じ、30~240万円の補助金を交付。また、太陽光発電や蓄電池を併せて設置する場合には、規模に応じて補助額を増額(太陽光発電:10万円/kW等)
- ※6 こどもエコすまい支援事業
- ※7 【フラット35】S金利Bプランを適用し、基準の住宅として3,000万円を借り入れた場合の試算